

司学館高等学校

学習計画表

<令和2年度>

—後期—

注意

- 科目を選択する時、履修科目を登録する時に、内容をよく読み、十分参考にすること。
- また、日々の学習の折々に、必要に応じて確認し、自学・自習が円滑に進められるよう心がけること。
- 学習の進め方や注意事項、評価のポイントなどは、この学習計画表の内容と共に、担当教員からの指示もよく聞いて、従うこと。何かわからないことがあれば、遠慮なく、すぐに質問・相談すること。

令和2年度後期 学習計画表 目次

国語演習②	【1】
国語総合②	
日本史A	【2】
近江の偉人	
日本の文化を学ぶ	【3】
政治経済	
倫理	【4】
新聞を読もう	
数学演習②	【5】
数学Ⅰ②	
科学と人間生活②	【6】
地学基礎②	
生物基礎②	【7】
琵琶湖と環境	
保健B	【8】
体育A②	
体育B②	【9】
体育C②	
体育E	【10】
音楽Ⅱ	
書道Ⅰ	【11】
英語演習②	
コミュニケーション英語Ⅰ②	【12】
家庭基礎②	
社会と情報	【13】
東近江大風	
ライフデザインⅠ	【14】
ライフデザインⅢ	
国語演習①(前期開講科目)	【15】
数学演習①(前期開講科目)	
英語演習①(前期開講科目)	【16】
令和2年度総合学習について	【17】
司学館講座一覧	【18】
メディア学習について	【19】

教科	科目	担当	科目扱 単位数	学△ 2単位	配当年次 添削指導	1年次 6回	学期 面接指導	後期 2回	※学校設定科目
国語	国語演習②	桂田	(ねらい) 小・中学校で培った文章を味わい理解する力を定着させるため、短編の小説等の現代文を使って基礎力を養う。						

注意 事項	〈レポート〉 ●計画的に取り組むこと。●誤字・脱字のないように書くこと。ていねいさが無いものは再提出になります。 ●辞書を使って調べること。
	〈スクーリング〉 ●毎回、課題プリントの作成と提出を求め評価の対象とする。真剣な態度がない、または、周囲の迷惑になる生徒は出席と認めない。●テキスト・レポートを忘れないこと。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	おみやげ (星新一)	接続詞 類義語 副詞の修飾 指示語 熟語と漢字(漢字の音)	<1>	語彙を豊かに 類義語・対義語と和語・漢語・外来語	
2		副詞の修飾 修辭法 指示語 文章読解と要約			
3	友好使節 (星新一)	慣用句 類義語・対義語 指示語 文章読解			
4		指示語 和語と漢語 敬語表現 修辭法	<2>	敬語表現について	メディア・スクーリングのみ実施
5	洪庵のたいまつ (司馬遼太郎)	指示語 類義語・対義語 文章読解			
6		指示語 修辭法 文章読解			

教科	科目	担当	科目扱 単位数	● 2単位	配当年次 添削指導	2年次 6回	学期 面接指導	後期 2回	※前期の①も 必修
国語	国語総合②	桂田	(ねらい) 古典の学習を通じて先人の心に触れ、物事を考え感じ取る、豊かな言葉のすばらしさを理解する。						

注意 事項	〈レポート〉 ●レポートのヒントなどを参考にまじめに取り組んでいるか。 ●文字を丁寧に書き、誤字・脱字がないか。 ●計画的な提出ができているか。この三点を重視する。
	〈スクーリング〉 ●毎回、課題プリントの作成と提出を求め、評価の対象とする。真剣な態度がない、または、周囲の迷惑になる生徒は出席と認めない。 ●教科書・レポートを忘れないこと。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	古文入門 古文を学ぶ	歴史的仮名遣い・文語文法・古語など 現代語訳の仕方	<1>	古文入門	古文の基礎 基本事項(歴史的仮名遣い・古語・文法など)の整理と確認 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2		歌物語 『伊勢物語』 芥川 現代語訳を中心として			
3	物語	歌物語 『伊勢物語』 芥川(続き) さらぬ別れ 現代語訳を中心として			
4	漢文入門	訓読の基礎 訓点・書き下し文・再読文字・句型など 名言	<2>	漢文入門	漢文の基礎 基本事項(訓点の付け方・書き下し文など)の整理と確認 メディア・スクーリングのみ実施
5		論語 訓読・書き下し文・句型など 現代語訳			
6	唐詩を味わう	絶句・律詩の形式 現代語訳			

教科	科目	担当	科目扱 単位数	○ 2単位	配当年次 添削指導	1年次 6回	学期 面接指導	後期 2回	
地理 歴史	日本史A	上山	(ねらい) わが国の近現代の歴史の展開を世界の歴史と関連付け、現代の諸課題に着目して考察させ、歴史的思考力を培わせる。						

注意 事項	〈レポート〉 ●丁寧に書くこと。難しい漢字があっても、ひらがなで書かずに漢字で書く。 〈スクーリング〉 ●テーマを理解し、重要事項は覚えて帰る。
----------	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	近代国家と 社会の形成	開国と明治維新 国境の画定 明治政府の諸改革 自由民権運動	〈1〉	日清戦争	日本と清の関係 戦争の経過 戦争の結果 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	二つの戦争と 大日本帝国	日清戦争 日露戦争 韓国併合			
3	帝国と デモクラシー	大正デモクラシー 第一次世界大戦 ヴェルサイユ体制とロシア革命			
4	アジアの戦争と 第二次世界大戦	満州事変・日中戦争 アジア太平洋戦争 日本の占領	〈2〉	日露戦争	日本とロシアの関係 戦争の経過 戦争の結果 メディア・スクーリングのみ実施
5	現代日本の源流 経済成長と現代の 日本	日本国憲法 沖縄返還 朝鮮戦争 高度経済成長			
6	まとめ	近現代人物史 内閣の変遷			

教科	科目	担当	科目扱 単位数	学△ 2単位	配当年次 添削指導	3年次 6回	学期 面接指導	後期 2回	
地理 歴史	近江の偉人	上山	(ねらい) 郷土で活躍した人物の生き方について調べたことと関わらせて、自己の生き方を見つめる。						

注意 事項	〈レポート・テスト〉教科書・副読本はありません。したがって、インターネットか図書館で調べるしかありません。レポートは期末試験に使用するのてなくさないようにすること。 〈スクーリング〉 評価の上で、次の2点を特に重視する。 ●スクーリング中、集中できているか？ ●スクーリング中に配付する課題をきちんとこなせているか？
----------	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	中江藤樹	近江聖人と呼ばれた陽明学者	〈1〉	中江藤樹	近江聖人と呼ばれた陽明学者 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	井伊直弼	彦根藩主・幕府の老老という二つの顔を持つ。名君？暴君？			
3	土川平兵衛	命をかけて領民をまもった天保義民			
4	伊藤忠兵衛	近江商人の筆頭	〈2〉	レポート解説	レポートの中でまちがいがやすいところを解説する。 メディア・スクーリングのみ実施
5	ウィリアム・メレル・ヴォーリズ	日本で数多くの西洋建築をてがけた建築家			
6	糸賀一雄	社会福祉の父			

教科	科目	担当	科目扱 単位数	学△ 2単位	配当年次 添削指導	3年次 6回	学期 面接指導	前後期 2回	
地理 歴史	日本の文化を 学ぶ	上山	(ねらい) 日本の文化や伝統を捕らえなおし、日本のすばらしさを知ること						

注意 事項	〈レポート〉 評価の上で、次の4点を特に重視する。●計画的に学習しているか? ●ていねいに書けているか? ●自分の考えが書けているか? ●調べ学習において、しっかりと調べてあるか? 〈スクーリング〉 評価の上で、次の2点を特に重視する。●スクーリング中、集中できているか? ●スクーリング中に配付する課題をきちんとこなせているか?
----------	---

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	飛鳥文化 白鳳文化	仏像・建築物・工芸品など	〈1〉	仏教	仏教の簡単な話 仏像から見る仏教 仏像の見方
2	天平文化 弘仁・貞観期 の文化	仏像・建築物・工芸品など			学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	国風文化 院政期の文化	文学・仏教思想・絵画			
4	鎌倉文化 室町文化	鎌倉仏教・建築・芸能・絵画	〈2〉	神仏習合 (しんぶつしゅうごう)	仏教の話 神道のはなし 神仏習合とは
5	安土・桃山文化 寛永期の文化	城郭(じょうかく)・絵画			メディア・スクーリングのみ実施
6	元禄文化 化政文化	絵画・学問・文学			

教科	科目	担当	科目扱 単位数	○ 2単位	配当年次 添削指導	2年次 6回	学期 面接指導	後期 2回	
公民	政治・経済	住友	(ねらい) 民主主義の本質、政治や経済、国際関係を理解し、良識ある公民となることをめざす。						

注意 事項	〈レポート〉 ●教科書をみればできることをやらなければ、評価しない。乱雑な字のレポートは再提出。 〈スクーリング〉 ●ふまじめなひと、まわりのめいわくになるひとは、欠席とする。 ●毎回、課題プリントの提出をもとめる。きちんとメモをとり、提出したひとだけ出席とする。
----------	--

添削指導		面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容	No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	民主政治の 基本原理	〈1〉	日本政治	～ 新聞記事 などを 素材に ～ 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	日本の 政治制度			
3	現代 日本の 政治			
4	現代 経済の しくみ(1)	〈2〉	日本経済	～ 新聞記事 などを 素材に ～ メディア・スクーリングのみ実施
5	現代 経済の しくみ(2)			
6	現代 経済の しくみ(3)			

教科	科目	担当	科目扱 単位数	○ 2単位	配当年次 添削指導	3年次 6回	学期 面接指導	後期 2回	
公民	倫理	住友	(ねらい) 人間を尊重する精神にたって、 人間のありかたや生きかたをかんがえる。 自己の人格をたかめ、良識ある公民となることをめざす。						

注意事項	〈レポート〉	●教科書をみればできることをやらなければ、評価しない。乱雑な字のレポートは再提出。
	〈スクーリング〉	●ふまじめなひと、まわりのめいわくになるひとは、欠席とする。 ●毎回、課題プリントの提出をもとめる。きちんとメモをとり、提出したひとだけ出席とする。

添削指導			面接指導	
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容
1	ソクラテス プラトン アリストテレス	ギリシャの 思想	<1>	キリスト教 … イエスの ことばから 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	孔子 孟子 荀子 墨子 老子 莊子	中国の 思想		
3	イエス ブッダ	人生と 宗教		
4	ベーコン デカルト カント	科学的な ものの 見かた・かんがえかた	<2>	仏教 … ブッダの ことばから メディア・スクーリングのみ実施
5	キルケゴール ニーチェ	真実の 自分をもとめて		
6	ヤスパース ハイデッガー サルトル			

学校でのスクーリング実施
メディア・スクーリング実施

メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	担当	科目扱 単位数	○ 2単位	配当年次 添削指導	3年次 6回	学期 面接指導	前・後期 2回	
公民	新聞を読もう	住友	(ねらい) 新聞になれしたしみ、みちかな情報源にしよう。						

注意事項	〈レポート〉	●すべてのレポートに〈スクラップ課題〉(新聞のきりぬぎ)がある。やらなければかならず再提出。 ●いえて新聞をとっていないひとには、学校で新聞を提供します。
	〈スクーリング〉	●ふまじめなひと、態度のわるいひと、まわりのめいわくになるひとは、欠席にする。 ●毎回、課題プリントの提出をもとめる。きちんとメモをとり、提出したひとだけ出席にする。

添削指導			面接指導	
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容
1	四コママンガ	※〈スクラップ 課題〉があります。やらなければ かならず 再提出。	<1>	テストについての 説明と 準備作業など ※この科目は ペーパーテストを やりません。 〈スクラップ 課題〉をつくって 提出してもらい、 それを テストとして 評価します。
2	新聞広告	※〈スクラップ 課題〉は、 ◆注意◆を まもって やらなければ かならず 再提出。		
3	川柳	※ ネット 記事の きりぬぎは 禁止。		
4	見出し	※ きりぬぎや はりつけは ていねいに うつくしく しあげること。	<2>	※〈スクラップ 課題〉の 成果が 不十分なら、 再試験 または 不合格 になります。 ※スクーリングでは、見本を みてもらって、 テストについて 説明し、 準備作業なども やってもらいます。
5	写真記事	※ いえて 新聞を とっていない ひとには、学校で 新聞を 提供します。		
6	投書			

●この科目は教科書はありません

学校でのスクーリング実施
メディア・スクーリング実施

メディア・スクーリングのみ実施

学校でのスクーリング実施
メディア・スクーリング実施

メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	担当	科目扱 単位数	学△ 2単位	配当年次 添削指導	1年次 6回	学期 面接指導	後期 3回	※学校設定科目
数学	数学演習②	足立	(ねらい) 1次方程式、連立方程式、1次関数、三角形の性質について学習し、高校の数学を学ぶにあたって必要とされる基礎学力の定着をめざす。						

注意事項	●レポートでは、計算の過程を消さずに残しておくこと。答えが正解でも計算過程が記述されていない場合は再提出になることがある。 ●スクーリングで使う課題プリントは、評価の対象とするので毎回必ず指示とおりに完成すること。 ●理解できない内容は必ず質問をして、わからないままにしておかないこと。
------	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	文字式/ 1次方程式	代入 等式の性質 1次方程式	<1>	連立方程式	1次方程式の解き方 連立方程式の解き方 加減法と代入法 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	1次方程式の解 法	移項 1次方程式の解き方 1次方程式の利用			
3	連立方程式	連立方程式 代入法と加減法 連立方程式の利用	<2>	1次関数	グラフ用紙の見方 座標の見方と打ち方 グラフのかき方 ※定規必要 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
4	1次関数(1)	座標 1次関数の傾きと切片 1次関数のグラフ			
5	1次関数(2)	直線の式 直線とx軸、y軸との交点 2直線の交点	<3>	三平方の定理	三平方の定理の証明 三平方の定理の利用 三平方の定理の逆 ※のり、はさみ必要 メディア・スクーリングのみ実施
6	三角形の性質	三角形 三平方の定理 三平方の定理の利用			

教科	科目	担当	科目扱 単位数	● 2単位	配当年次 添削指導	2年次 6回	学期 面接指導	後期 2回	※前期の①も 必履修
数学	数学Ⅰ-②	槇	(ねらい) 三角比、図形と計量、数と式、データの分析について、数学Ⅰで定められている知識の習得と計算能力の向上を図る。						

注意事項	●「数学演習①」を履修した前提で学習を進める。●レポートでは、計算の過程を残しておくこと。答えが正解でも計算過程が記述されていない場合は再提出になることがある。●スクーリングで使用するプリントは、評価の対象とするのでスクーリングで指示されたとおりに取り組んで完成すること。
------	---

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	直角三角形と 三角比	相似な三角形 三平方の定理 三角比($\sin \cdot \cos \cdot \tan$)の定義	<1>	三角比	三角比の定義($\sin \cdot \cos \cdot \tan$) 三角比の表 30°, 45°, 60°の三角比 三角形の面積 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	三角比の利用	三角比の表 三角比の利用 三角形の面積			
3	三角比の性質	鈍角の三角比 三角比の相互関係 正弦定理と余弦定理			
4	集合と論証	集合と要素 命題と真偽	<2>	データの分析	度数分布表 ヒストグラム 四分位数 箱ひげ図 メディア・スクーリングのみ実施
5	度数分布表と 代表値	度数分布表とヒストグラム 代表値(平均値, 中央値, 最頻値)			
6	データの散らばり と相関	四分位数と箱ひげ図 散布図と相関			

教科	科目	担当	科目扱	●	配当年次	1年次	学期	後期	※前期の①も
			単位数	1単位	添削指導	3回	面接指導	4回	必履修
理科	科学と人間生活-②	土田	(ねらい) 自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、身近な事物・現象に関する観察、実験などを通して理解させ、科学的な見方や考え方を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。						

注意事項	〈レポート〉 ●読めない文字を書いた場合は、不正解とする。
	〈レポート〉 ●ザツにとりくんだと思わせるレポートは再提出とする。
	〈スクーリング〉 ●持ち物：教科書、筆記用具、スクーリングを受ける「やる気」。
	〈スクーリング〉 ●スクーリングのおわりに、プリントの提出を求める。できが不十分な場合、欠席とする。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	生物と光	・光合成 ・植物の生育 ・ヒトの視覚と光 ・光に対する動物の行動 ・ヒトの健康と光とのかかわり	〈1〉	生物と光	・生物と光の関係性 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	微生物とその利用	・微生物 ・発酵 ・微生物の利用	〈2〉	微生物とその利用	・微生物 ・発酵と腐敗 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	地球や宇宙の科学	・日本列島の景観 ・自然災害 ・太陽系	〈3〉	身近な自然景観と自然災害	・自然災害と防災 メディア・スクーリングのみ実施
			〈4〉	身近な天体と太陽系における地球	・太陽系の構造と天体 メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	担当	科目扱	○	配当年次	2年次	学期	後期	地学基礎・生物基礎のい
			単位数	1単位	添削指導	3回	面接指導	4回	ずれかを必ず履修
理科	地学基礎-②	土田	(ねらい) 日常生活や社会との関連をはかりながら、地球や地球を取り巻く環境への関心を高める。地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。						

注意事項	〈レポート〉 ●読めない文字を書いた場合は、不正解とする。
	〈レポート〉 ●ザツにとりくんだと思わせるレポートは再提出とする。
	〈スクーリング〉 ●持ち物：教科書、筆記用具、スクーリングを受ける「やる気」。
	〈スクーリング〉 ●スクーリングのおわりに、プリントの提出を求める。できが不十分な場合、欠席とする。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	移り変わる地球	・地層と岩石の関わり ・化石と生物界の遷移	〈1〉	地層や岩石	・地層の形成 ・堆積岩 ・断層 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	大気と海洋	・大気構成と循環 ・海洋層の構成と循環	〈2〉	生物界の遷移	・化石 ・地質時代の区分 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	地球の環境	・地球の気象の変化 ・オゾン層の破壊 ・季節の変化	〈3〉	大気と海洋	・大気構成と性質 ・海洋の構成と性質 メディア・スクーリングのみ実施
			〈4〉	地球の気象	・地球で吹いている風の変化 ・風による気象の変化 メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	担当	科目扱 単位数	○ 1単位	配当年次 添削指導	3年次 3回	学期 面接指導	前期 4回	地学基礎・生物基礎の いずれかを必ず履修
理科	生物基礎②	土田	(ねらい) 日常生活や社会との関連をはかり、生物や生物現象への関心を高める。生物学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。						

注意 事項	〈レポート〉 ●読めない文字を書いて提出した場合は、不正解とする。 〈レポート〉 ●ザツにとりくんだと思わせるレポートは再提出とする。 〈スクーリング〉 ●持ち物：教科書、筆記用具、スクーリングを受ける「やる気」。 〈スクーリング〉 ●スクーリングのおわりに、プリントの提出を求める。できが不十分な場合、欠席とする。
----------	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	体内環境と恒常性	・生物の体内環境 ・体内環境を維持するしくみ ・生体防御	〈1〉	生物の体内環境	・体液の成分とその働き ・体液の循環 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	植生の多様性と生態系	・植生と遷移 ・気候とバイオーム	〈2〉	体内環境を維持するしくみ	・自律神経系のはたらき ・内分泌系のはたらき 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	生態系とその保全	・生態系と物質循環 ・生態系のバランスと保全	〈3〉	植生とバイオーム	・植生とその区分 ・世界のバイオーム メディア・スクーリングのみ実施
			〈4〉	人間活動と生態系	・生態系への影響 メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	担当	科目扱 単位数	学△ 2単位	配当年次 添削指導	3年次 6回	学期 面接指導	後期 2回	※学校設定科目
理科	琵琶湖と環境	土田	(ねらい) 琵琶湖の成り立ちから現在までの環境状態を学習し、琵琶湖に対する理解を深めていく。また、調べた資料を正確に読み取り、まとめる力を養う。						

注意 事項	〈レポート〉 ●読めない文字を書いて提出した場合は、不正解とする。 〈レポート〉 ●課題にとりくまない、または、ザツにとりくんだと思わせるレポートは再提出とする。 〈スクーリング〉 ●持ち物：筆記用具、スクーリングを受ける「やる気」。 〈スクーリング〉 ●スクーリングのおわりに、プリントの提出を求める。できが不十分な場合、欠席とする。
----------	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	生い立ち	【概要】 ※すべてのレポートに、ポスター製作の課題がある。この課題にとりくまなければ、再提出になる。レポート全体の取組みが不十分な場合も同じとする。	〈1〉	ポスター製作 予行練習①	【スクーリングの概要】 ポスター課題の題材提供、調べ学習のやり方、ポスターのまとめ方について、要点を絞り実施する。図表の読み方、文章のまとめ方などは、演習形式で行うことを考えている。 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	固有種				
3	絶滅した生物				
4	ヒト	※この科目は総合力を養う。 ①図や表から読み取れることを文章化する、②文章を読み必要な情報をまとめる(図式化することを含む)作業が中心である。 ※教科書や副読本は用意していない。辞書・資料・インターネットなどを使って調べる作業がある。	〈2〉	ポスター製作 予行練習②	【試験方法】 琵琶湖に関することで一枚のポスターを作成・提出したものを、期末試験として評価する。 提出課題の用紙は指定する。 ※ペーパーテストは実施しない。 メディア・スクーリングのみ実施
5	生態系				
6	環境保全				

教科	科目	担当	科目扱 単位数	● 1単位	配当年次 添削指導	2年次 3回	学期 面接指導	後期 2回	
保健 体育	保健B	山口	(ねらい) 個人および社会生活における健康・安全について理解を深める。 生涯を通じて、自らの健康を適切に理解し、改善していく資質や能力を培う。						

注意 事項	〈レポート〉①完成度 ②提出日を守る ③ていねいに書くなどを総合的に評価する。 〈スクーリング〉①教科書、筆記用具を持ってくる ②参加態度を重要視します 〈メディア・プリント〉①完成度 ②提出日を守る ③ていねいに書く ④問題に必ず取り組むなどを総合的に評価する。	・「保健A」履修者は、履修できない。 ・前籍校で「保健」1単位修得者のみ履修。
----------	---	---

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	生涯を通じる健康	思春期と健康 性意識と性行動 など	<1>	医薬品と健康	医薬品の種類と使い方 医薬品の安全性のための対策
2		結婚生活と健康 家族計画と人工妊娠中絶 など			学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	社会生活と健康	大気汚染・水質汚濁・土壌汚染と 健康 など	<2>	働くことと健康	働くことと健康のかかわり 働き方と健康問題の変化 メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	担当	科目扱 単位数	○ 1単位	配当年次 添削指導	1年次 1回	学期 面接指導	後期 5回	※前期の①も 必履修
保健 体育	体育A-②	山口	(ねらい) 自己の身体に気付き、体調を整えたり、仲間と交流したりする体ほぐしの意義とやり方を理解する。また、自己の体力やその高め方について実践的に理解する。						

注意 事項	〈スクーリング〉 ●<1><2>は実技。見学は不可。(履修者の人数により、内容を変更する場合がある。) ●体操服(運動のできる服装)を必ず持参すること。忘れた者は見学扱いとなる。 ●安全のため、ピアスやネックレス、指輪、時計、つけ爪などははずして参加すること。(できない場合は、参加を認めない) 〈レポート〉〈メディア・プリント〉 ●完成度 提出日を守る ていねいに書くなどを総合的に評価する。
----------	---

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	運動・スポーツの 文化的特徴	1. オリンピックと国際理解	<1>	体育について	注意事項などの確認 音楽を流しながら 基本体操 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
		2. スポーツと経済	<2>	フライング ディスク	歴史やルール<1> ディスクの持ち方・投げ方などの個人技能<1> 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
		3. 陸上競技	<3>	フライング ディスク	歴史やルール<2> ディスクの持ち方・投げ方などの個人技能<2> メディア・スクーリングのみ実施
			<4>	陸上競技	競技特性や種目について メディア・スクーリングのみ実施
			<5>	ドーピング	ドーピングとスポーツ倫理 メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	担当	科目扱	○	配当年次	2年次	学期	後期	※前期の①も
保健 体育	体育B-②	池田	単位数	1単位	添削指導	1回	面接指導	5回	必履修
(ねらい) 自己の能力に応じて運動技能を高めるなど、運動に親しむための学び方について理解する。									

- 注意
事項
- 〈スクーリング〉●〈1〉～〈4〉は実技。卓球を行なう。必ず2回以上出席すること。見学は不可。出席していなければ、単位修得はできない。
- 実技の時は、ジャージを必ず持参すること。忘れた者は見学扱いとなる。
- 安全のため、実技の時は、ピアス、ネックレス、指輪、つけ爪、時計等ははらずして参加すること。
- 〈5〉は教室で講義。講義の時は、教科書・筆記用具を必ず持参すること。忘れた場合は、発言を指名します。
- ※履修者の人数により、内容を変更する場合がある。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	運動やスポーツの学び方	①効果的な動きのメカニズム ②技能と体力 ③体カトレーニング ④卓球	〈1〉	体ほぐし	1. 諸注意 2. ストレッチ など 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
			〈2〉	卓球	1. 個人技能 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
			〈3〉	卓球	1. ルールについて メディア・スクーリングのみ実施
			〈4〉	卓球	1. 試合(シングルス) メディア・スクーリングのみ実施
			〈5〉	運動やスポーツの学び方	1. 技能と体力 2. 体カトレーニング メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	担当	科目扱	○	配当年次	3年次	学期	後期	※前期の①も
保健 体育	体育C-②	池田	単位数	1単位	添削指導	1回	面接指導	5回	必履修
(ねらい) 現代社会におけるスポーツの意義や必要性、あるいは、その歴史・文化的な意義を学習するとともに、スポーツと多様にかかわり、豊かなスポーツライフを設計し実践していく。									

- 注意
事項
- 〈スクーリング〉〈1〉～〈4〉は実技。どちらかの実技に出席していなければ、単位修得はできない。見学は不可。
- 実技の時は、ジャージを必ず持参すること。忘れた者は見学扱いとなる。
- 安全のため、実技の時は、ピアス、ネックレス、つけ爪、時計等ははらずして参加すること。
- 〈5〉は教室で講義。講義の時は、教科書・筆記用具を必ず持参すること。忘れた場合は、発言を指名します。
- ※履修者の人数により、内容を変更する場合がある。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	豊かなスポーツライフの設計	1. 日本のスポーツ振興 2. スポーツと環境 3. サッカー	〈1〉	体ほぐし	1. 諸注意 2. ストレッチ など 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
			〈2〉	卓球	1. ルールについて 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
			〈3〉	卓球	1. 試合(ダブルス) メディア・スクーリングのみ実施
			〈4〉	サッカー	1. 歴 史 2. ルール など メディア・スクーリングのみ実施
			〈5〉	豊かなスポーツライフの設計	1. スポーツ振興 2. スポーツと環境 メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	担当	科目扱	○	配当年次	2年次	学期	後期	火・金 曜日開講
保健 体育	体育E	山口 池田	単位数	2単位	添削指導	2回	面接指導	8回	
(ねらい) バドミントンの特性について理解と課題の解決を目指し、個人技能の向上と審判法を習得できるようにする。また、勝敗に対して協力、責任、公正な態度や、審判・相手競技者に対して礼儀正しく接する態度を身につける。									

注意 事項	〈レポート〉●学習の計画性や、取り組む姿勢などを、評価の上で重視。 〈スクーリング〉●〈1〉～〈8〉すべて実技(バドミントン)。〈5〉〈6〉は実技試験。 ●ジャージと体育館シューズを必ず持参すること。忘れた者は参加させない。 ●ピアス、ネックレス、時計、つけ爪等は必ずはずして参加する事。<u>激しい運動なので、ルールや指示を守れない者、積極的に参加できない者は、けが防止の為、不合格とする。(できない人は、履修しないようにして下さい。)</u> ●場所は本校ではなく、<u>全て布引体育館で実施。補習もありません。</u>	メディア・スクーリングは、ありません (動画の授業) ※履修者の人数により変更する場合があります。
----------	---	---

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	バドミントンの 歴史や技術を知る	①歴史について ②特性について ③競技法について など	〈1〉	バドミントンの楽しさを知る	○個人技術(ラリーなど) ○ルール解説 ○ラリーゲーム(シングルス)
			〈2〉		布引体育館でスクーリング実施
			〈3〉	基本技能の習得	○ストローク ○サービス ○試合(シングルス)
			〈4〉		布引体育館でスクーリング実施
2	バドミントンの ルールを理解する	①基本技能について ②ルール・競技法について など	〈5〉	基本技能を向上させ、集団技能の向上を図る	●実技試験 シャトルすくい、ラリーなど ※内容は変更有
			〈6〉		布引体育館でスクーリング実施
			〈7〉	戦術を計画し、実践練習と試合	○ラリー ○試合(シングルス)
			〈8〉		布引体育館でスクーリング実施

教科	科目	担当	科目扱	△	配当年次	2年次	学期	後期
芸術	音楽Ⅱ	小寺	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	8回
(ねらい) 世界各地の音楽と、我が国の音楽文化についての関心を深める。また、西洋音楽では、音楽理論を知ると共に音楽の活動を通して個性豊かな表現と、主体的な鑑賞の能力を伸ばす。								

注意 事項	〈レポート〉 ●教科書で調べて分かる範囲については、しっかり書けているかどうか?を評価の基準にします。 〈スクーリング〉 ●真剣な態度がない、または周囲の迷惑になる生徒については、出席と認めません。 〈プリント〉 ●丁寧に書く。提出日を守る(メディア)。完成度など総合的に評価する。●配付するプリントもテスト範囲。
----------	--

添削指導			面接指導		
No.	新カリキュラム		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	世界の祈りと音楽		〈1〉	西洋音楽	ロマン派の作曲家 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	世界の声と楽器		〈2〉	西洋音楽	ロマン派の管弦楽 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	日本の音楽		〈3〉	オペラ	GEORGES BIZET Carmen 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
4	西洋音楽史		〈4〉	オペラ	
5	西洋音楽史		〈5〉	楽典	音程、和音について メディア・スクーリングのみ実施
6	楽典		〈6〉	楽典	和音の種類 メディア・スクーリングのみ実施
			〈7〉	世界の伝統音楽	ロマの音楽、そのルーツを訪ねる メディア・スクーリングのみ実施
			〈8〉	世界の伝統音楽	各国のロマの音楽 メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	担当	科目扱 単位数	○ 2単位	配当年次 添削指導	3年次 6回	学期 面接指導	後期 8回
芸術	書道 I	桂田	(ねらい) 中学校までに学習した、書写能力をさらに高めるとともに、書写と書道の違いを理解させ、書のさまざまな表現を通して、書に対する理解を深める。					

注意 事項	〈レポート〉計画的な提出ができていないか、レポートの文字が正確に、丁寧に書いているかを重視します。丁寧でないものは、やりなおしになります。 〈スクーリング〉●毎回実技課題の提出があります。できるだけ2時間続けて出席すること。真剣に取り組まなければ、出席を認めません。●なるべく芯の柔らかい鉛筆と筆ペンかサインペンを持参すること。シャープペンシルで課題作成はできません。●レポートを持ってくること。
----------	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	書へのいざない	書写と書道の違い 姿勢・執筆法 用具・用材 実用書(暮らしの中の書)	〈1〉	書道入門	書写から書道へ 実用書の書式
2	漢字の書	楷書1 その成立と基本の用筆・運筆 古典(隋時代まで)に基づく学習 臨書について	〈2〉		学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	漢字の書	楷書2 完成期の楷書 唐の四大家を中心としてそれぞれの書風	〈3〉	漢字の書 (楷書)	楷書 書体の確認 基本の運筆・用筆 臨書 唐の四大家を中心として
4	漢字の書	行書 その成立と特徴について 蘭亭序(王羲之)・平安期の行書を中心	〈4〉		学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
5	仮名の書	仮名 その成立 用具・用材 連綿・散らし書き・変体仮名	〈5〉	漢字の書 (行書)	行書 書体の確認 基本の運筆・用筆 臨書 蘭亭序
6	漢字仮名交じりの書	表現の工夫(用具用材、構成など) 創作(漢字と仮名の調和)	〈6〉		メディア・スクーリングのみ実施
			〈7〉	仮名の書	仮名 書体の確認 基本の運筆・用筆 単体と連綿 散らし書き
			〈8〉		メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	担当	科目扱 単位数	学△ 2単位	配当年次 添削指導	1年次 6回	学期 面接指導	後期 8回
外国語	英語演習②	大平	(ねらい) 代名詞やbe動詞、一般動詞などの英語の基礎に重点をおき、コミュニケーション英語 I へのステップアップを目指す。					

注意 事項	レポート ●レポートに取り組むときは、必ずレポート内のヒントを見て取り組むこと。 ●大文字や小文字などを性格に書き、丁寧な字で書くこと。 スクーリング ●登校スクーリングを受ける人は、筆記用具を必ず持参すること。 ●メディアスクーリングを受ける人は、最後までスキップせず見て、すべてのカッコ・練習問題に取り組むこと。
----------	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	代名詞	代名詞の種類と「格」について	〈1〉	代名詞	代名詞の役割や使う場面について 代名詞の表を覚える
2	名詞、人称 be動詞の文	名詞の単数と複数について 人称について be動詞の肯定文、否定文、疑問文	〈2〉	名詞 人称 文の主要素	数えられる名詞と数えられない名詞 人称とは / 文の主要素
3	be動詞の過去形の文 一般動詞の肯定文	be動詞の過去形について 一般動詞の肯定文の作り方	〈3〉	文の種類 be動詞の使いわけ	文の種類 / be動詞の使いわけ be動詞を使った肯定文
4	一般動詞の否定文 一般動詞の疑問文	一般動詞の否定文の作り方 一般動詞の疑問文の作り方	〈4〉	be動詞の否定文 と疑問文 be動詞の過去形	be動詞(現在形)の否定文と疑問文 be動詞の過去形の文
5	一般動詞の過去形の文	一般動詞の過去形の肯定文 一般動詞の過去形の否定文 一般動詞の過去形の疑問文	〈5〉	一般動詞の現在形	一般動詞の現在形の肯定文と否定文
6	疑問詞について 助動詞について	疑問詞を使った疑問文の作り方 助動詞を使った肯定文、否定文、疑問文	〈6〉	一般動詞の現在形 一般動詞の過去形	一般動詞の現在形の疑問文 一般動詞の過去形の肯定文
			〈7〉	一般動詞の過去形 助動詞	一般動詞の過去形の否定文と疑問文 助動詞を使った文
			〈8〉	疑問詞 語・句・節	疑問詞を使った疑問文 語・句・節とは

教科	科目	担当	科目扱 単位数	● 1単位	配当年次 添削指導	2年次 3回	学期 面接指導	後期 4回	※前期の①も 必履修
外国語	コミュニケーション 英語Ⅰ-②	大平	(ねらい) これまでの学習を確認し、高校英語へとステップアップできるよう基礎を中心に取り組みつつ、英語への興味関心を高めることを目的とする。						

注意 事項	レポート	●レポート以外にも教科書のPRACTICE!を利用して勉強すること。 ●レポートに取り組むときには、必ずレポート内の「ヒント」を読んでから始めること。
	スクー リング	●スクーリングには、必ず教科書・筆記用具を持参すること。赤ペン、色ペンも持ってくるのが望ましい。 ●教科書を使用する。〈2〉〈3〉〈4〉のスクーリングでは、必ず最後の「教科書を読む」まで取り組むこと。

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	Lesson.7	現在完了の文	〈1〉	前期学習内容 の復習	前期学習内容復習 後期の学習をする上で、特に重要な点 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	Lesson.8	受動態(受け身)の文	〈2〉	Lesson.7	現在完了の文 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
			〈3〉	Lesson.8	受動態(受け身)の文 メディア・スクーリングのみ実施
3	Lesson.9	関係代名詞の文	〈4〉	Lesson.9	関係代名詞の文 メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	担当	科目扱 単位数	● 1単位	配当年次 添削指導	2年次 3回	学期 面接指導	後期 3回	※前期の①も 必履修
家庭	家庭基礎-②	高田	(ねらい) 日常生活に関する基礎的な知識を習得する。 身の回りの情報を自分のくらしに役立てる力を身につける。						

注意 事項	レポートは、教科書に基づいてつくっています。教科書を何度も読み返しましょう。 ●スクーリング時は、必ず教科書、筆記用具を持参し、相当する回のレポートに目を通してください。 ●家庭科は、他の教科との関連が大きいのであわせて学習すること。自分で調べる問題もありますのでネットや図書館の資料も活用しましょう。								
----------	---	--	--	--	--	--	--	--	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	健康で快適な 衣生活	被服の役割、繊維の基礎知識 気持ちよく着る工夫	〈1〉	健康で快適な 衣生活	被服についている表示を理解し、 快適な衣生活に役立てる 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	安全で快適な 住生活	生活行為に適した住空間のあり 方 快適な住居の基礎知識	〈2〉	住まいの条件	物件情報を読み取るための基礎 知識 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	生涯の健康と 食生活	三大栄養素の基礎知識 加工食品・その他の食品 食品の選択と取り扱い	〈3〉	食の安全・安 心を 考える	持続可能な食生活を目指して 現在の食生活を見直してみる メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	担当	科目扱	●	配当年次	1年次	学期	後期	必修修科目
情報	社会と情報	小梶	単位数	2単位	添削指導	6回	面接指導	6回	
(ねらい) コンピュータや情報通信ネットワークなどの活用を通して、情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識と技能を習得し、情報を活用する力を身に付ける。									

注意事項	●レポートは、ヒントやポイントを参考に、教科書をよく読んで取り組みましょう。 ●スクーリングでは、毎回プリントを提出してもらいますので必ず筆記用具を持参しましょう。
------	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	情報とメディア	メディアとは メディアからの情報	<1>	情報モラル	情報とは / 著作権について 情報の受信と発信について 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	インターネットの利用	ソーシャルメディアとは コミュニケーションの特性	<2>	信頼できる 情報とは	情報の偏り 批評的な読み解き 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	情報モラル	コンピュータウイルス ネットワーク詐欺 ネットワークの特徴	<3>	情報社会の影	映像を見て学習する 「スマートフォンで騙された!」 「ウェブサイトで騙された!」 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
4	情報社会と著作権	著作権とは 引用とは クリエイティブコモンズとは	<4>	情報を伝える①	情報の伝わりかたを学ぼう メディア・スクーリングのみ実施
5	社会における 情報システム	電子商取引 情報システムの信頼性 誰もが参加できる情報社会	<5>	情報を伝える②	ピクトグラムとは 情報の伝え方を学ぼう メディア・スクーリングのみ実施
6	情報社会と問題解決	問題解決の4つのステップ 発想法	<6>	情報通信ネットワ ークの活用とコミュニ ケーション	コミュニケーションの手段を選択しよう 効果的なコミュニケーションを考えよう メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	担当	単位数	2単位	配当年次	2年次	レポート 枚数	6枚	スクー グ 回数	2回
郷土 学習	東近江大風	小梶	(ねらい) 東近江大風の伝統を知り、文化の継承・発展の担い手となる。 判じもんや風の図柄を考えることで、発想力を身に付ける。							

注意事項	レポート内容 <1><2>インターネットや資料での調べ学習 <3><4>判じもんを学び、図柄を考える ※判じもんとは、風の上に絵を描き、下の部分には朱色の文字を描き、その組み合わせで風に意味を持たせることです。 判じもん風のデザインを自分で考える。という内容です。 <5><6>大風会館を動画(メディア・スクーリング<2>)で見学しよう	 この風の判じもんは 「心にゆとりを」 ↓ 漢字の「心」と 2雄鳥尾 に・ゆう・とり・お
------	---	---

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	東近江大風の歴史	東近江大風の歴史について学ぶ (インターネットでの調べ学習)	<1>	東近江大風 について	東近江大風について学ぶ ※特に、特徴の1つである「判じもん」について、詳しく見ていきます 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	東近江大風の特徴	東近江大風の特徴について学ぶ (インターネットでの調べ学習)			
3	判じもんを考えよう①	言葉を絵で表現する方法を練習する			
4	判じもんを考えよう②	判じもんのルールに沿って図柄を考える	<2>	大風会館 の 見学	大風会館を動画で見学する。 ・ 東近江大風の歴史を学ぶ ・ 色々な風を見て、判じもんを考える ヒントを得る ・ 日本各地、世界各国の風を見る メディア・スクーリングのみ実施
5	大風会館を見学して ①	大風会館をメディア・スクーリングの動画 で見学し、その内容についてまとめる			
6	大風会館を見学して ②				

総合 学習	科目	担当	科目扱 単位数		配当年次	1年次	学期	後期	
	ライフデザイン I	住友	1単位		添削指導	4回	面接指導	4回	
(ねらい) 主体的な進路選択の基盤形成をはかる。 とくに自己分析に重点をおく。									

注意 事項	〈レポート〉	●スクーリングのときにくばります。 ●まじめにやらなければ評価しない。乱雑な字は再提出。
	〈スクーリング〉	●遅刻した人は入室禁止(つまり欠席となる)。4回とも出席しないと不合格。 ●ふまじめな人、態度のわるい人、まわりのめいわくになる人は、欠席とする。

添削指導・面接指導		
No.	レポート・スクーリングのテーマ・単元内容	
1	〈1〉	自分の長所を見つける 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	〈2〉	かんたんな自己PR文をつくる 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	〈3〉	説得力をたかめるには メディア・スクーリングのみ実施
4	〈4〉	成功と失敗から長所を見つける メディア・スクーリングのみ実施

総合 学習	科目	担当	科目扱 単位数		配当年次	3年次	学期	後期	
	ライフデザイン III	住友	1単位		添削指導	4回	面接指導	4回	
(ねらい) 労働法についての基礎知識を修得し、 主体的な進路選択の一助とする。									

注意 事項	〈レポート〉	●スクーリングのときにくばります。 ●まじめにやらなければ評価しない。乱雑な字は再提出。
	〈スクーリング〉	●遅刻した人は入室禁止(つまり欠席となる)。4回とも出席しないと不合格。 ●ふまじめな人、態度のわるい人、まわりのめいわくになる人は、欠席とする。

添削指導・面接指導		
No.	レポート・スクーリングのテーマ・単元内容	
1	〈1〉	労働法(1) 労働法で保護される範囲 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	〈2〉	労働法(2) 賃金・割増賃金(時間外労働)について 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
3	〈3〉	労働法(3) 休日・休暇・労災について メディア・スクーリングのみ実施
4	〈4〉	労働法(4) 解雇について ブラック企業の実態 メディア・スクーリングのみ実施

教科	科目	担当	科目扱 単位数	学△ 2単位	配当年次 添削指導	1年次 6回	学期 面接指導	後期 2回	※学校設定科目
国語	国語演習①	桂田	(ねらい) 文章を読むために必要な初歩的なことばのきまりを理解し、基礎力を養うとともに、ことばについての関心・理解を養う。						

注意事項	〈レポート〉 計画的に取り組むこと。文章をよく読み、誤字・脱字のないように気をつけること。 ていねいさのないレポートは、再提出とします。 〈スクーリング〉 ●真剣な態度がない、また周囲の迷惑になっている生徒については、出席と認めない。 ●毎回、課題プリントの作成と提出を求め、評価の対象とする。テキスト・レポートを持ってくる。
------	---

添削指導		面接指導	
No.	レポートのテーマ・単元内容	No.	スクーリングのテーマ・単元・内容
1	言葉の単位 (文章、段落、文、文節、単語) 文の成分 (主語・述語)	<1>	ことばの役割と大きさ 文の成分 主語・述語・修飾語 文図 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	修飾を理解しよう (形容詞・形容動詞)		
3	修飾を理解しよう (副詞・連体詞) 修飾の応用		
4	文図を使って文を理解する (単文・重文・複文) 主語と述語	<2>	分かりやすい文・あいまいな文 (文の訂正) メディア・スクーリングのみ実施
5	接続語 指示語		
6	分かりやすい文・あいまいな文		

教科	科目	担当	科目扱 単位数	学△ 2単位	配当年次 添削指導	1年次 6回	学期 面接指導	後期 3回	※学校設定科目
数学	数学演習①	足立	(ねらい) 数の計算、文字式の計算について理解し、高校の数学を学ぶために必要とされる基礎学力の定着をめざす。期末試験に向けレポートの復習を十分におこなうこと。						

注意事項	●レポートでは、計算の過程を消さずに残しておくこと。答えが正解でも計算過程が記述されていない場合は再提出になることがある。 ●スクーリングで使う課題プリントは、評価の対象とするので毎回必ず指示とおりに完成すること。 ●理解できない内容は必ず質問をして、わからないままにしておかないこと。
------	--

添削指導		面接指導	
No.	レポートのテーマ・単元内容	No.	スクーリングのテーマ・単元・内容
1	四則演算/ 約数と倍数	<1>	分数の意味 分数の四則演算 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	負の数		
3	分数	<2>	文字式の約束 単項式のたし算とひき算 多項式のたし算とひき算 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
4	小数/割合		
5	文字式	<3>	平方根の性質 平方根の四則演算 メディア・スクーリングのみ実施
6	平方根		

教科	科目	担当	科目扱 単位数	学△ 1単位	配当年次 添削指導	1年次 3回	学期 面接指導	前期 4回	
外国語	英語演習①	大平	(ねらい) 読み書きの基本に重点を置き、英語学習に取り組むための土台作りを目的とする。						

注意事項	●正しいアルファベット・英文の書き方を身につけるため、レポート学習では、見本に従い、丁寧に取り組むこと。 ●スクーリング・レポート共に、丁寧さ・正確さに欠けるものは評価しない。 ●スクーリングには、必ず筆記用具を持参し、板書を記録する事。赤ペン、もしくは色ペンも持ってくるのが望ましい。
------	--

添削指導			面接指導		
No.	レポートのテーマ・単元内容		No.	スクーリングのテーマ・単元・内容	
1	アルファベット ローマ字	アルファベットの大文字・小文字の練習 アルファベットの順序 書き間違いしやすいアルファベット ヘボン式ローマ字で名前を書く	〈1〉	アルファベット 大文字・小文字 ローマ字	アルファベットの形と順序 ヘボン式ローマ字で自分の名前を書く 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
2	4つの英語の約束 日本語の主語・動詞 英語の仕組み	4つの英語の約束 日本語の中の主語と動詞 日本語と英語の違い	〈2〉	4つの英語の約束 文を構成する要素	4つの英語の約束を使って、英単語・英文を書く 日本文と英文を構成する言葉について 学校でのスクーリング実施 メディア・スクーリング実施
			〈3〉	英語の仕組み 日本語と英語の主語・動詞	日本語と英語の仕組みの違い 日本語の中の主語と動詞 英語の中の主語と動詞 メディア・スクーリングのみ実施
3	英語の主語・動詞 品詞(名詞・動詞・形容詞)	英語の中の主語と動詞 日本語を見て、英文作り 品詞(名詞・動詞・形容詞)を知る	〈4〉	前期学習内容の確認 品詞について 英単語の読み方	前期学習内容の復習 品詞(名詞・動詞・形容詞)について 英単語の読み方(アルファベット読みとフォニックス読み) メディア・スクーリングのみ実施

令和2年度総合学習について

総合学習は卒業するまでに3～12単位履修してください。内容については、司学館講座とそれ以外の通常型の講座の2パターンあります。

★司学館講座について

各学期ごとに、それぞれ6時間分6名の教員が各1時間ずつ担当して講義をします。それらのうち、3時間出席し各講義で配布されるレポート課題を提出し合格すれば1単位修得となります。6時間出席すれば2単位修得となります。

注意その1 →登録時に単位数(1単位あるいは2単位)を選び、2単位なら6時間すべて、1単位なら3時間

どの講義に出席するかを選んで登録します。(別紙登録用紙あり)

↓

2単位登録生徒 → 6時間すべて出席で2単位合格 3～5時間出席の場合、1単位合格

1単位登録生徒 → 3つ選び登録 3時間すべて出席で1単位合格

※ただし、年次によって登録できる単位数がちがいます。1・3年→1単位 2・4年→2単位

注意その2 →テストはありませんが、遅刻・欠席は一切認められません。遅刻・欠席をすると単位認定されません。

注意その3 →再履修の授業料免除はありませんので、落とさないようにしましょう。

★その他の総合学習について

以下の2つの講座が開講されます(詳細は学習計画表を参照してください)

学期	講座名	担当	配当年次	スクーリング回数	レポート枚数	スクーリング
後期	ライフデザインⅠ	住友	1年次	4回	4枚	通常曜日
	ライフデザインⅢ	住友	3年次	4回	4枚	通常曜日

注意その1 →テストはありませんが、遅刻・欠席は一切認められません。スクーリングの実施方法などは学習計画表を参照してください。

令和2年度 司学館講座 内容

	担当者	講座名(テーマ)	講座内容	ねらい
後期	池田	スポーツと経済⑥	今年は、コロナウイルスの影響で国内においては経済的な損失だけではなく、スポーツ界にも大きな影響がでました。今回の授業を通して、スポーツ界の損失と今後の見通しについて学習します。	・スポーツビジネスを学習する
	大平	海外の国を知ろう 「フランス編」	・世界中の国の中の1つ「フランス」という国について学んでみましょう。 ・フランスの基本的な情報から始まり、フランス旅行に行ったときの食事や観光などについてお話をします。 ・最後には、簡単な海外で使える英語のフレーズを紹介します。	・海外の国に興味を持つ。 ・日本とフランスの文化の違いや景観の違いなどを映像を通して知る。 ・簡単な英語のフレーズを学ぶ。
	横	半導体とは	半導体自体は店で販売されていないので、分かりにくいかも知れませんが多くの電化製品、交通や通信など社会インフラに利用されており、暮らしに欠かせない存在です。エアコンには半導体温度センサーが使われており、炊飯器がおいしくご飯を炊けるのも半導体で制御しているからです。パソコンを動かすCPU、スマートフォン、カメラ、テレビ、洗濯機、冷蔵庫、LED電球など、多くの製品に使われています。銀行ATMや電車の運行、インターネットなども、半導体に支えられています。自動車では、運転者支援システム等さらに多くの半導体が使われる見込みです。	半導体は、暮らしの中でどのように利用されているのでしょうか。本講座では半導体とはどのようなもので、どう使われているのかについて勉強します。
	小寺	作曲家の生涯 J・S・バッハ♪	ドイツの小さな町に咲いた教会音楽の華!!として一世を風靡したバッハ。彼の生涯について知り、素晴らしい作品を鑑賞しながら、バッハが音楽に込めた想いを感じてもらえたらと思います。	作曲家と作品について知り、鑑賞することによって、クラシック音楽への興味を深め、J・S・バッハの音楽に込めた想いを感じ取る。
	山口	偉大なスポーツ選手 ～井上康生～	スポーツ選手の中で、私の印象に残る人物を紹介していきます。今回は、現在の日本柔道監督「井上康生」氏を紹介します。シドニー五輪で金メダリストの彼が、若くして指導者(監督)となり、日本の「柔道」をどのように改革していったか紹介したいと思います。	・人物、そのスポーツに興味を持つ。 ・人物の功績を知り、人生に役立ててもらう。 ・自由時間にスポーツを取り入れる。
	土田	そうだ、山に登ろう	苦勞してまで山に登る意味はありますか?いいえ、ありません。ではなぜ人は山に登るのでしょうか?そこに山があるからです。	・山に興味を持つ ・滋賀の山を知る ・登山の魅力を感じる

学習活動における注意事項

★学校でのスクーリング

- ①遅刻をしないこと! → 遅刻2回で1回の欠席となります。遅刻が原因で不合格になるケースが増えていますので、気を付けること。
- ②教科書・レポート・筆記用具を忘れない! → 教科書・レポートは授業中に使用する場合がありますので、必ず持ってくる。忘れた場合、減点になることもあります。また、筆記用具は必ず持ってくるようにしてください。筆記用具は貸し出しをしております。事務室にて、消しゴム付鉛筆(1本 20円)を販売しています。
- ③真剣に取り組む! → 数少ない授業です。真剣に取り組みましょう。私語・携帯・寝るなど、授業を妨げる行為はやめましょう。きちんと取り組まなかったり、指導に従わない場合、欠席扱いとなる場合もあります。
- ④体育実技について → 実技の時はジャージを必ず持参するようにして下さい。忘れた生徒は見学扱いとなります。(靴は貸し出しできますが、持参していただいてもかまいません。
- ケガ防止のため、実技の時は、ピアスやネックレス、時計などははずして参加するようにしてください。
- ⑤教科書の持参 → スクーリングでは、教科書を使用しますので、必ず教科書を持ってくること。忘れた場合、減点の対象になる場合があります。

登校時に公共交通機関が延着した場合はどうする?

JRや近江鉄道など、公共の交通機関は様々な理由で時間通りに運行できない場合があります。そのせいで、本来時間に間に合ったはずのスクーリングやテストに間に合わないときは、まずは学校に電話して指示をあおぎましょう。また、必ず、駅で延着証明をもらってくるようにしてください。

なお、交通渋滞による送迎時の遅れについては、自己責任となりますので、時間ぎりぎりに登校するのではなく、時間的に余裕を持って登校するように心がけましょう。

★メディア・スクーリングにおける注意事項

- ① 真剣に見ること → リラックスしてみるのはい構いませんが、スクーリングですので気を抜かずに集中して視聴してください。
- ② 課題を仕上げること → スクーリングの課題は、きっちりと仕上げること。(できるだけ満点に)
適当に仕上げた課題は、再提出や不合格になることがあります!!
- ③ メ切を守ること → 後回しにしていると、量が多くなってしまい、すべて視聴することができなくなってしまいます。プリントに書いてある各配信ごとのメ切日に間に合うように提出してください。課題の未提出や、不合格のまま最終メ切を超えてしまうと、スクーリングの出席と認められませんかので気を付けること。

★レポート

- ① レポートの管理 → ていねいに扱い、ていねいな字で書きましょう。(ボールペンは禁止です)
雑に扱い、雑な字を書く人は、不合格になる確率が高いです。なお、レポートを紛失した場合は、再配布は致しません。白紙の紙に写していただくことになります。
- ② 計画的に! → 単位修得の一番の早道は、計画的な学習です。締切ぎりぎりまで、レポートに手を付けない人は、不合格になる確率が高いです。各レポートの締切をしっかりと守るようにしましょう。
- ③ レポートのやり方 → 学力に不安があったり、苦手な科目があったりして、なかなかレポートが進まない場合、登校して担当者に質問してレポートを仕上げましょう。わからないからといって、他人のレポートを写したり、人を書いてもらったりすると、採点できません。こちらの指導に従っていただけない場合は、レポートメ切前であっても、不合格となることもあります。
- ④ 提出について → レポートを提出する場合、必ず本人によって提出するようにして下さい。他の生徒のレポートを本人に代わって提出することはできません。